

# 高齢者の医薬品適正使用の指針(追補)のコンセプトについて

- 総論編指針の追補として、患者の療養環境の特徴を踏まえた薬剤の追加の留意点。総論編の追補の本編合計20頁程度

## 指針総論編(急性期を含む)

服薬の全体像  
 処方情報の一元化  
 CGA\* 処方の優先順位付け  
 薬剤起因性老年症候群  
 減薬・変更の留意点  
 投与量・併用の管理  
 見直しのタイミングと療養環境移行  
 服薬支援  
 多職種連携  
 国民への啓発

\* CGA: 高齢者総合機能評価

## 別 添

### 薬剤の留意点の追加

各主要慢性患者の処方薬に追加の留意事項(場面に応じて)  
(例)

認知症、骨粗鬆症、呼吸器(COPD)、がん・緩和医療等

(参考情報) 多病の患者の処方での対処事例の例示集

## 追補1 外来・在宅医療

入退院、入退所時の引き継ぎ  
 外来、在宅医療での見直しのタイミング  
 処方見直しの留意点(場面に応じた薬剤の優先)  
 地域内多職種役割、チームの形成

## 追補2 回復期・慢性期等入院医療

急性期医療からの情報の引継ぎ・連携  
 入院時の見直しのタイミング  
 処方見直しの留意点(場面に応じた薬剤の優先)  
 多職種役割、チームの形成  
 退院時の引き継ぎ・連携

## 追補3 その他の療養環境(介護を含む)

外来・在宅、急性期医療からの情報の引継ぎ・連携  
 入所時の見直しのタイミング  
 処方見直しの留意点(場面に応じた薬剤の優先)  
 多職種役割、チームの形成  
 退所時の引き継ぎ・連携

追補1~3 に関する 国民への啓発